

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ふりーすたいる にここ事業所		
○保護者評価実施期間	令和 7 年 2 月 1 日 ~		令和 7 年 2 月 10 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29家庭	(回答者数) 22家庭
○従業者評価実施期間	令和 7 年 2 月 1 日 ~		令和 7 年 2 月 10 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 2 月 17 日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の障害特性や性格、状況に応じたトレーニング内容を提供している。	利用者の変化を確認・共有、またご家族や関係機関(学校、相談支援事業所等)と連携を取りながら、日々の支援を考え工夫している。	支援内容が単調化しないよう常に情報をアップデートし、利用者だけではなく、スタッフも共に成長をしていきたい。
2	言語聴覚士が月2回訪問している。 希望があれば、言語聴覚士へ相談・面談も可能。	希望者以外でも、一人ひとりの特性を把握し、どういった支援がいいか一緒に考え、日々の支援へ生かしている。必要に応じて、事業所内で行える発音訓練を教えてください通所の際に行うことをしている。	月に1度の訪問で、もう1日はフィードバックのため、常時言語聴覚士がいるわけではないので、スタッフのスキルアップを図り、利用者に行える限りの支援をしていきたい。
3	保育士・教職・看護師など、様々な福祉サービスに従事したスタッフが常駐している。	一人ひとりに合った支援をそれぞれの視点から支援方法を見つけ、話し合いより良いサービスを提供している。	スタッフ間での経験値のばらつきがある為、この部分を解消する為、勉強会や情報共有の場(時間)を増やしています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	国道が近く、庭などないため、外で遊ぶことが難しい。	集合住宅なので、近隣の出入りを邪魔してしまったり、国道に面しているため、危険だったりするため、なかなか思う存分遊べない。	時間のある際には、近所の小学校や学童、体育館などを使用して体を動かしています。
2	保護者会ができていない。	コロナウイルスが流行し、保護者交流会ができていません。	年に1度交流会を計画して行う事と、保護者だけで交流が持てる機会も作っていきたくと思っています。
3			

## 公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ふりーすたいる にここご事業所	公表日 令和 7 年 2 月 21 日				利用児童数		回収数		
						29家庭	22家庭	22家庭	22家庭	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	81%	13%	0%	4%	狭いけど、工夫されていると思います。	ありがとうございます。工夫して整理整頓に気を付けていきたいと思っています。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	81%	0%	0%	18%	わかりません	職員の配置数は適切に配置しています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	72%	22%	0%	4%	階段があって危ないなと思いますが、注意してみてくださいと思っています。	階段に滑り止めシートを貼って安全に配慮しています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	90%	4%	0%	0%	なし			
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	学校で分からなかった所や苦手な所をよく見てくださり、伸ばしてくださっています。	ありがとうございます。これからも保護者の方や職員間でしっかり話しあい本児に合った支援を提供していきます。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	なし			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	なし			
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	90%	4%	0%	4%	なし	計画書に記入してありますが、モニタリングの際にしっかり説明を行いたいと思います。		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21%	4%	0%	0%	なし			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	86%	0%	0%	13%	イベントや買い物学習など、楽しく参加できています。	曜日ごとに活動を変えてみたり、長期休みは毎日違う活動を計画して行っています。		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	77%	4%	0%	22%	学童の子と仲良く遊べたと子どもからよく話を聞いています。	火曜日は地域の学童へ遊びに行き交流させていただいています。		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%	なし			
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%	なし			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	50%	9%	9%	31%	なし	できていません。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	95%	0%	0%	4%	なし	共通理解できるよう努力いたします。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	95%	4%	0%	0%	なし	半年に1回面談を行いますし、送迎や個別に相談があった際にはお話させていただきます。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	95%	0%	0%	4%	なし			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	54%	13%	18%	18%	なし	年に1回交流会を計画していますが、今年度はできませんでした。来年は6月頃できたらと思っています。		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	90%	4%	0%	4%	何かあった際など、学校にも話を聞いて下さり、対応して下さり助かっています。	迅速に対応できるように体制を作っています。何かあった際は遠慮なくご相談ください。		
	20	こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	なし			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	77%	13%	0%	9%	写真など、まだもらえていない。	なかなかSNSなどにアップできていません。皆様に見てもらって知ってもらえるように更新します。		
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	90%	4%	0%	4%	なし	個人情報の取扱いに十分に留意しています。			
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	81%	0%	0%	13%	契約の際に説明してくださいました。台風などの対応についてはおたよりに書いてあった。	契約の際にお伝えしますが、確認したい方はいつでも開示できますので、訪ねてください。		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	54%	0%	0%	45%	なし	職員だけで救急法の講習を受けたり毎年夏休みには消防署見学に行き、また事業所内での避難訓練も定期的に行っています。		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	86%	0%	0%	13%	なし			
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	86%	4%	0%	9%	今までなかったので、よく見守ってくださっていると思います。	これからも安全に気を付けていきます。		
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%	よく見守ってもらっています。	ありがとうございます。安心して預けてもらえるように改善していきます。		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	90%	9%	0%	0%	いつも楽しみにしています。	ありがとうございます。		
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%	なかなかできない経験をさせてもらっています。	ありがとうございます。これからも様々な経験・体験ができるように計画していきます。		

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名	ふりーすたいる にここご事業所		公表日 令和 7 年 2 月 17 日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		1Fと2Fを使って、落ち着いてできる環境を作るようにしています。	整理整頓をしてより過ごしやすいスペースを作りたいと思います。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		○	玄関に段差、室内に階段がありますが、手すりや滑り止め、安全に注意しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		フローリングですが、ジョイントマットを敷き詰め、座ったり、転んだりできるようになっています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		○	個別の部屋はなかなか使用させてあげていませんが、理由により職員室で、職員と2人で過ごすのであれば可能にしています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		会議に参加できないスタッフには、会議録を確認して周知してもらっています。	ケース会議を行い、業務改善や情報共有できています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		会議で話し合いをして改善できるように努めています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		第三者による外部評価は行っていません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		職員一人ひとりに必要に応じて、外部研修に参加しています。（強度行動障害など）全職員参加の研修を月1回開いています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○			できています。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		ケース会議で、意見交換しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		日々スタッフ同士気づいたら意見を出し合っ、その子にあった支援を立案しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		安全に配慮しつつ、多様な課外活動や季節のイベントを取り入れて工夫しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		子どもたちの状況や特性に応じた活動プログラムを組み合わせた個別支援計画に反映させています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		お迎え時間や担当者など確認して、前日にあったことなど周知しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		○	送迎後は時間の都合できないので、次の日に報告する。急遽な話は管理者へ報告しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎日サービス提供記録内に記入しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		半年内に1回は、モニタリングを行っているため適切に行われています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		おやつを選ぶ際は自分で数や量を考えて選ぶようにしています。長期休みは数回給食のメニューをみんなで決めて買い出し、調理する活動をしています。	
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		参加しています。		
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			協力医療機関は近藤医院です。	
28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		学校から下校表をもらったり、利用者の利用予定表を作成し、学校に配布しています。		

関係機関 や保護者との 連携	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○		できていませんが、児童発達支援センターとは担当者会をしています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○		まだいません。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		○		できていません。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○		火曜日に学童さんと交流させてもらう日に行っています。
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。		○		できる限り参加しています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。		○		ノート内や送迎の際に話をさせていただいています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○		できていません
保護者への 説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。		○		契約の際にしっかり説明を行っています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。		○		モニタリングの際に保護者の思いも聞いた上で計画を立てています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。		○		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。		○		行なっています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		できていません。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		○		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		○		おたよりは月1回発行していますが、SNSはなかなか更新できていません。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		○		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		○		
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		できていません。	
非常時等の 対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○		周知はできているが、実際に訓練ができていません。
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		○		避難訓練は定期的にできていますが、細かい確認ができていないと思います。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。		○		フェイスシートに書いてもらってアセスメントで確認しています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○		必要な子に関してはもらっています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		○		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		○		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		○		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		○		事業所内では2月に全職員で研修を行っています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		○		契約の際に説明・同意してもらっています。	